

2021年度 豊川サッカー協会 第4回 理事会 議事録

- ① 開催日時：2021年 10月 12日（火） 19：00～
- ② 開催場所：こぞかい葵風館
- ③ 出席理事：16名／18名（理事数）

【理事会メンバー】	理事長 孫 勇一	副理事長 今泉淳	副理事長 藤島良章
1 種 江藤宏樹	1 種 鈴木和彦	1 種 伊藤正裕	1 種 中野祐仁
2 種 塩田健史	3 種 伊東利典	4 種 白井義之	4 種 鈴木宏始
5 種 大畑真樹	5 種 岩本香織	技術部 藤本善生	技術部 小野清隆
審判部 中垣 幹	審判部 出来可之	総務部 戸苅憲司	
【オブザーバー】			

④ 決議および協議事項：

【理事長】 ① 公園緑地課への要望書提出の件

- ・緊急事態宣言中において、三上緑地のグラウンドが使用できないのは県の施策と齟齬がある可能性があるため、市長および公園緑地課に要望書を提出することとした。

② 市民のスクエアの空調の件

- ・市民のスクエアの控室に空調設備がないため、夏場の熱中症対策等に活用できないため、公園緑地課に空調設備の設置を依頼した。また行政が対応できない場合、東三河サッカー協会にて来年度の予算確保が出来た場合、市民のスクエアへの寄付も検討していることも併せて伝達した。

③ 東三河サッカー協会の件

- ・現在の東三河サッカー協会の規約では豊川サッカー協会から1名の理事を選任することとなっているが、規約の制定自体も古いのと同時に民主的な理事の選出とは言えない内容であるため、東三河サッカー協会の理事会において規約の改編および民主的な理事の選出を含めた提案をすることを確認した。また、同協会への自動的な市協会からの理事選任が妥当なのかどうかという問題に関しても東三河サッカー協会の理事会において議論をしてもらうこととした。

④ 市サッカー場における4種トレセンの活動の件

- ・市サッカー場では大会（試合）のみの利用制限があると言われている中で、当協会は大会後のわずかな時間を利用して、4種のトレセン活動を実施してきた。しかしながら、同施設の管理人から使用方法に関する指摘を受けたため、同施設を管理しているスポーツ課に赴き、利用方法の確認および大会終了後のわずかな時間でのトレセン活動の利用許可の依頼をしたことを確認した。

【1種】 ① over50 プレの件

- （シニア） ・今年度はコロナウイルス感染症の関係で2回しか実施できず、また土曜日開催

ということで参加者の数も限定的であった。また来年度の over50 のリーグ戦開催も厳しいということで、来年度もプレ大会として開催予定とすることを確認した。

【1種委員会】 ① 新規加盟チームの件 （社会人）

- ・2022年度よりリーグ戦に参戦希望の代表者にお越しいただき、チーム概要を確認した。理事会は同チーム（ヴィンセドール）の加盟を了承し、年度末の定時総会の議題とすることを確認した。

② 棄権チームの扱いの件（新東工業、オーストリッチ）

- ・10月3日のリーグ戦において、新東工業は事前に棄権試合の報告があったが、オーストリッチは前日の報告であった。本来なら2週間前の報告が必要であるが、コロナウイルス感染症の影響でリーグ戦自体が開催延期となっているので、規定通りの運用は適用しないが、しかしながら前日での報告は見逃すことができず、事実関係を確認後、次回の理事会にて最終判断をすることとした。

【2種委員会】 ① 特になし （高校生）

【3種委員会】 ① 高校交流戦の件（申し込み状況及び日程の件）

- （中学生） ・2種と3種が協力して企画している本件交流戦は現在17名の中学3年生の参加申し込みがあり、日程もほぼ確定したことを確認した。

【4種委員会】 ① 第6回タツミハウジングカップの件（10月17日） （小学生）

- ・大会要項および組合せはサイトに掲載済み。
- ② 第6回ウシダスポーツカップの件
 - ・10月と12月と開催日が離れることになるが、二日日程にて開催予定。
- ③ 第37回豊川ライオンズクラブ杯サッカー大会の件
 - ・本年度も4日日程および女子チームの参加をライオンズさんに打診。

【5種委員会】 ① 協会長杯の件（12月4・5開催予定） （女子）

- ・同大会の大会要項を確認。現在は参加チームを募集中との報告を受けた。参加賞に関しては今後の決定とすることを確認した。

【技術部】 ① 特になし （3種・4種）

【審判部】 ① 事業所対抗戦の審判の件

- ・参加チームからの審判依頼に関しては2022年度以降より何らかの手当をもら

うことも検討した方が良いのではとの意見があり、今後の検討事項とした。また、二日目の決勝戦ではユース審判が副審を担当することを確認。

② 審判講習会の件

- ・本年度は新型コロナウイルスの影響もあり、集まった講習会は見合わせることにした。また、新たな試みとしてジュニア世代への審判講習会を不定期で実施していくこととした。

【 総務部 】

(総務・会計)

① 2022年度グラウンド予約の件

- ・2022年度の原案をベースに各種別委員会にて最終確認を依頼し、11月の理事会後に担当行政に提出することを確認した。

② 事業決算の件

- 1種委員会：社会人協会長杯、新東工業カップ兼協会長杯、O50 プレスポーツフェスティバル（シニア、キッズ）
- ・上記の事業決算報告を受け、精査したところ特段の異議もなく了承された。

⑤ 報告事項：

- <理事長> ・愛知県知的障害者サッカー連盟の事業の件（11月28日）
- <1種シニア>
- <1種社会人>
- <2種委員会>
- <3種委員会> ・SPB U-13 サッカーフェスティバル 2021 報告の件
- <4種委員会> ・第26回豊川サッカー協会長杯の件
- <5種委員会>
- <技術部 3種>
- <技術部 4種>
- <審判部>
- <総務部>
- <その他> ・オムロンヘルスケア杯参加の件（11月6・7日）

以上



Toyokawa Football Association